

2024年3月7日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
株式会社三菱 UFJ 銀行

組織体制の変更について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤 宏規、以下 MUFG）および MUFG の連結子会社である株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一）は、2024年4月1日より組織体制を変更することをお知らせいたします。

1. 変更の概要

2024年4月1日より現在のデジタルサービス事業本部・部門と法人・リテール事業本部・部門を以下の通り再編いたします。

<リテール・デジタル事業本部・部門>

個人のお客さま（ウェルスマネジメントを除く）を一体で所管し、リアル・リモート・デジタルの各チャネルのベストミックスを通じてお客さまとの接点を広げ、「MUFG で良かった」と感じて頂ける顧客体験を届けることをめざします。これらの取り組みを通じて、お客さまへの生涯提供価値（Life Time Value）×顧客基盤を最大化し、リテールビジネスの更なる強化を図ります。

<法人・ウェルスマネジメント事業本部・部門>

事業法人とウェルスマネジメントのお客さまを所管し、有人でのソリューション提供力を高め、社会課題解決に資する事業承継・資産承継などを起点としたビジネスモデルを更に強化してまいります。

また、現デジタルサービス事業本部・部門の全社 DX 機能については、コーポレートセンターに移管のうえデータ機能と一体化して「デジタル戦略統括部」とし、経営基盤強化、生成 AI 活用加速、デジタル技術起点の事業創出・機能開発強化に取り組めます。

2. 変更の背景

MUFG および三菱 UFJ 銀行では、現中期経営計画の初年度である 2021 年 4 月にデジタルサービス事業本部・部門を設立し、デジタルを活用したお客さまの利便性向上に取り組んでまいりました。また、法人・リテール事業本部・部門においては、お客さまの課題を解決するためのコンサルティング力を強化してまいりました。

今般、経済・金融環境の変化による資産運用ニーズの高まりも踏まえ、幅広い個人のお客さまに MUFG が持つ多様なチャネルを機動的に活用して頂ける体制を強化するとともに、お客さまの事業や資産の発展や次世代への承継に向けた有人でのソリューション提供力を高める必要性を踏まえ、事業本部・部門の体制を変更することといたしました。

また、経済・社会に大きな影響を及ぼし得る新技術にスピーディーに対応し、将来に向けた経営基盤強化や新たな事業創出に MUFG 一体で取り組むために、全社 DX 機能とデータ関連機能を統合することといたしました。

以上